

教えて! Q&A

今日のテーマ



オーストラリア

豪ドルの見通し

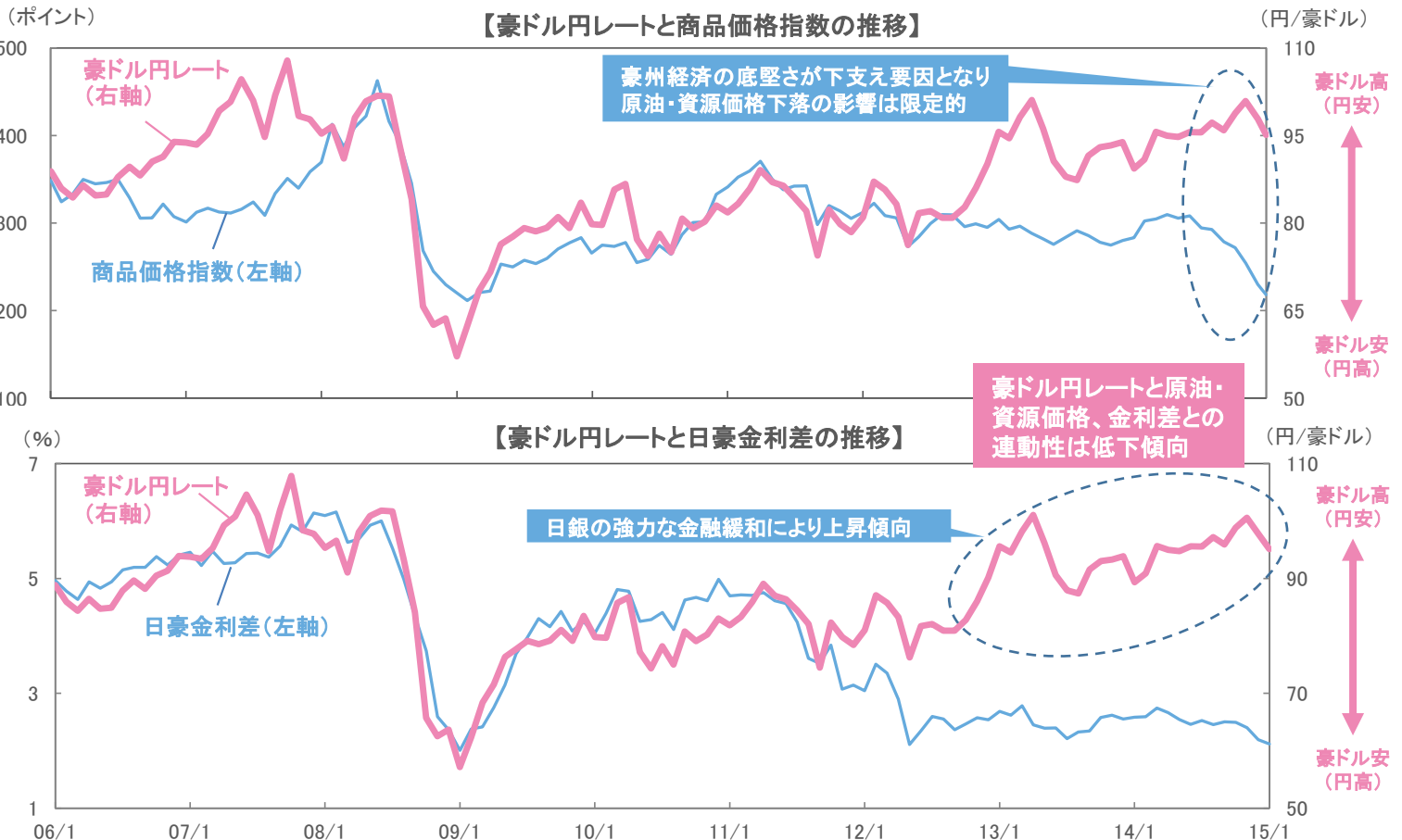
Q 原油・資源価格の下落で、豪ドルの見通しは？

A 原油・資源価格の下落局面でも、豪ドル円レートは下落は小幅です。豪州経済の底堅さと日銀による強力な金融緩和が支え、豪ドルは底堅く推移する見込みです。

■原油・資源価格の下落により豪州では利下げ観測がやや強まっています。ただし、雇用や住宅市場の緩やかな拡大を背景に相対的に高い金利水準が維持されると見られます。利下げの場合

でも影響は限定的となりそうです。

■中長期でも、消費市場が拡大することにより主要国に比べ高い経済成長率を維持し、豪ドルは円に対し底堅く推移する見込みです。



(注) データ期間は2006年1月～2015年1月、各月末終値。2015年1月は22日終値。日豪金利差は豪州国債利回り(2年物)と日本国債利回り(2年物)との差。(年/月) 商品価格指数はCRB指数(原油、農産物、金属など幅広い商品を含む)。(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。